

# 骨材のふるい分け試験（JIS A 1102）

様式・品質3-1

工 事 名 \_\_\_\_\_  
 工 種 \_\_\_\_\_  
 プラント名 \_\_\_\_\_  
 試料採取 \_\_\_\_\_  
 場 所 \_\_\_\_\_  
 試験年月日 \_\_\_\_\_  
 試験場所 \_\_\_\_\_  
 測定者 \_\_\_\_\_ 印 \_\_\_\_\_

	細 骨 材	粗 骨 材
最大寸法		
産 地		
比 重		
吸 水 量		

比重、吸水量は 年 月 日の測定値

現場代理人 \_\_\_\_\_

細骨材の種類 粗 粒 率				粗骨材の種類 粗 粒 率			
ふるい寸法の (mm)	ふるい残量 (kg)	質量百分率 (%)	累加質量率 (%)	ふるい寸法の (mm)	ふるい残量 (kg)	質量百分率 (%)	累加質量率 (%)
				63			
				53			
				37.5			・
9.5				31.5			
4.75				26.5			
2.36				19			・
1.18				16			
0.6				9.5			・
0.3				4.75			・
0.15				2.36			・
皿			100	皿			100
計		100		計		100	

防 舷 材 形 状 管 理 表 ( 例 )

工 事 名 \_\_\_\_\_ 型 式 \_\_\_\_\_

年 月 日 \_\_\_\_\_ 現場代理人 \_\_\_\_\_

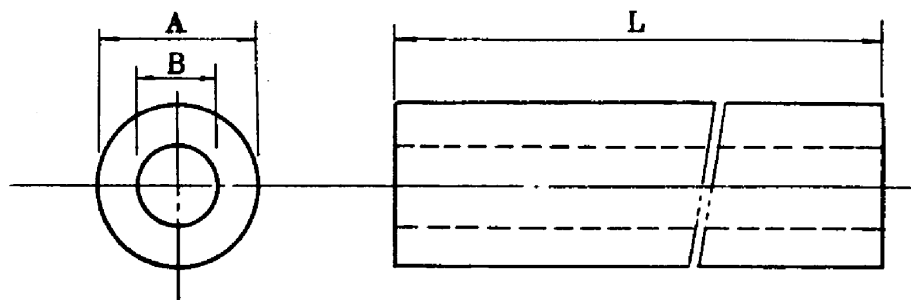
単位 mm

測定箇所		標準寸法	No.	No.	No.	備 考
長 さ	L <sub>1</sub>					
	L <sub>2</sub>					
幅	A					
	B					
高 さ	H					
ボルト穴径						
ボルト穴の 中心間隔	C					
	I <sub>1</sub>					
	I <sub>2</sub>					
そ の 他						

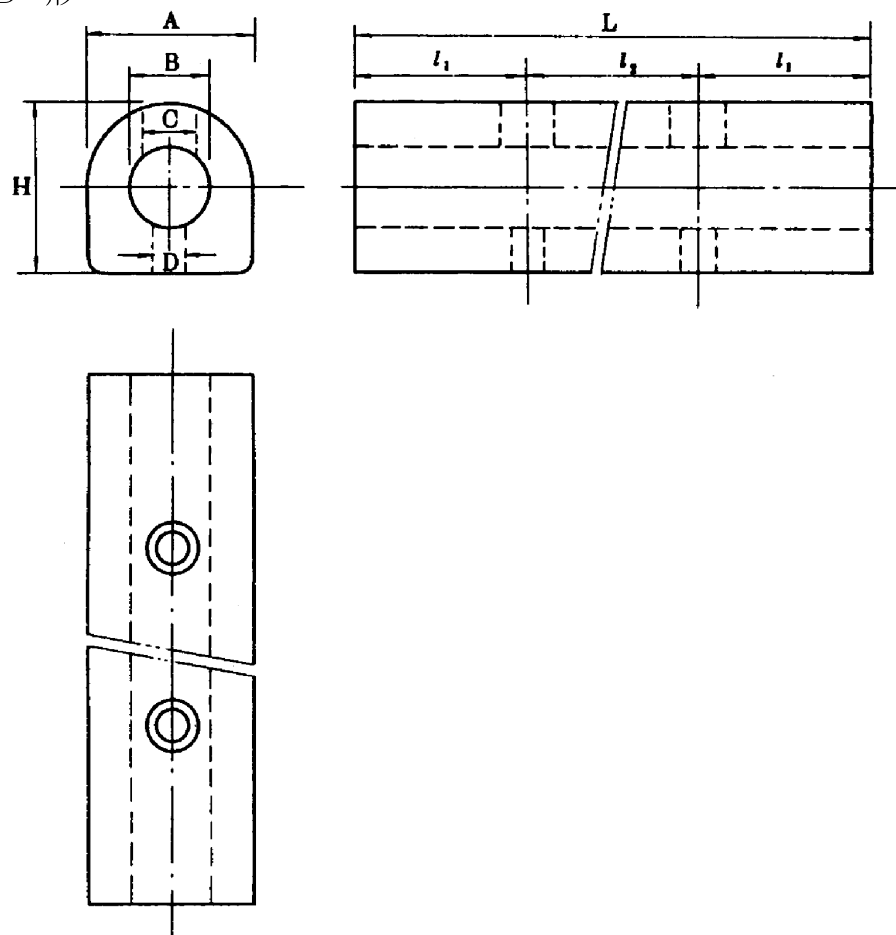
(別紙)

防舷材形状測定箇所 (例)

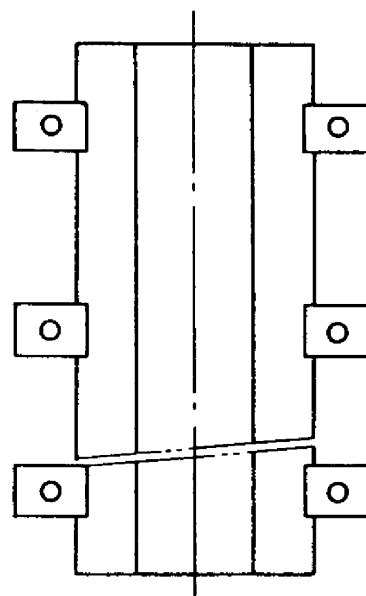
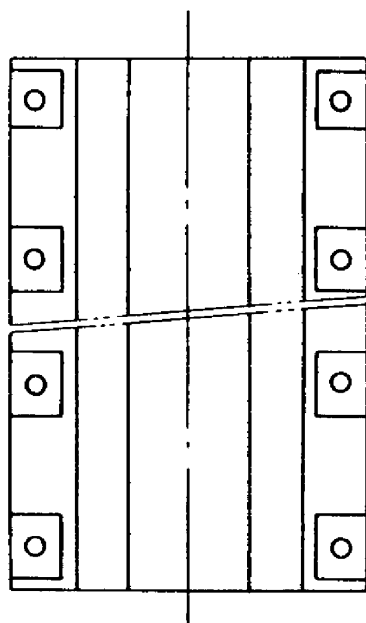
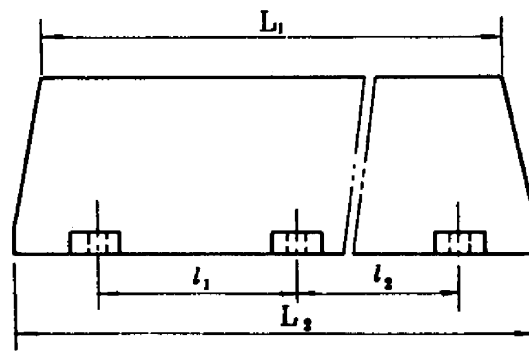
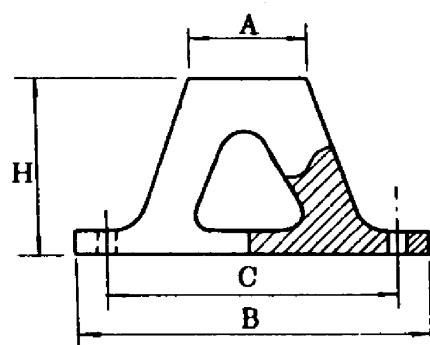
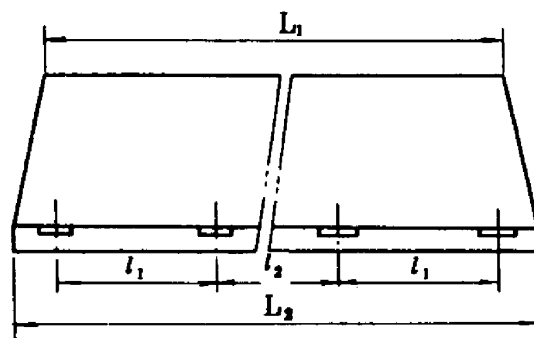
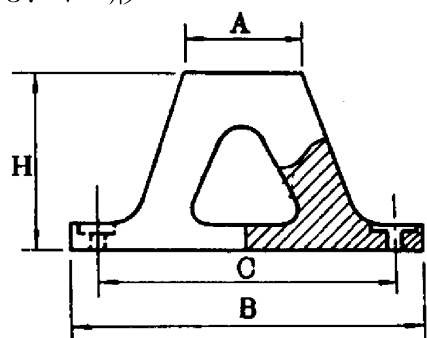
1. 中空円筒形



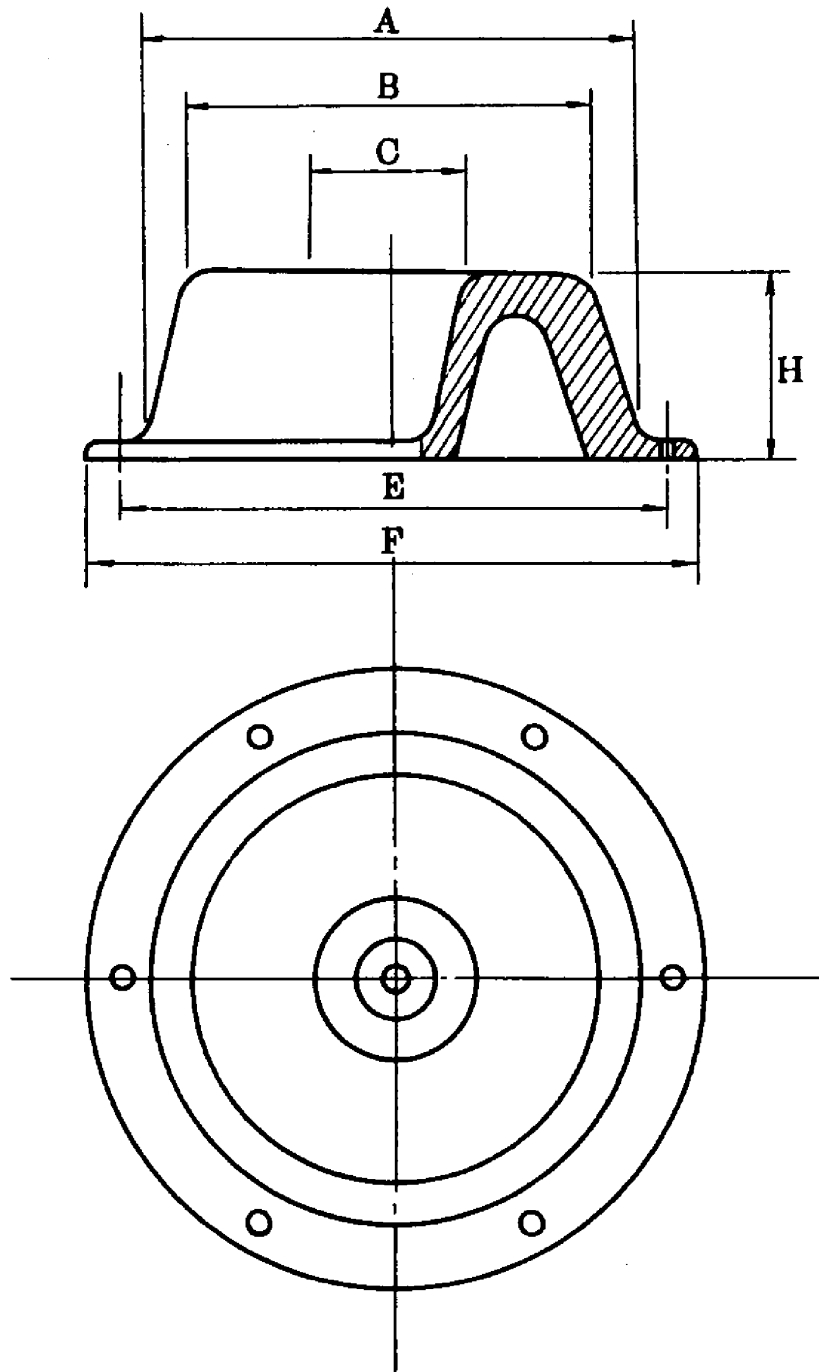
2. D 形



### 3. V 形



4. サークル形



## コンクリート試験成績表（試験練用）

工 事 名 \_\_\_\_\_

工 種 \_\_\_\_\_

試 験 日      年      月      日

立 会 者 \_\_\_\_\_ (印)

試 験 場 所 \_\_\_\_\_

〃 \_\_\_\_\_ (印)

### 1 示方配合表

粗 骨 材 の 最 大 寸 法 (mm)	スランプの 範      囲 (cm)	空 気 量 の 範      囲 (%)	水セメント比 W/C (%)	細 骨 材 率 s / a (%)

### 2 現場配合表

コンクリート量 (m <sup>3</sup> )	W (kg)	C (kg)	S (kg)	G (kg)
1				

### 3 試料採取及び養生（JIS A 1115 及び 1132）

採 取 年 月 日	
採 取 場 所	
採 取 時 刻	
天                      候	
気                      温	
コンクリート温度	
ス      ラ      ン      プ	
空                      気                      量	
養      生      方      法	
養      生      温      度	
材                      令	

プラント名 \_\_\_\_\_

測 定 者 \_\_\_\_\_ ⑩

現場代理人 \_\_\_\_\_

単 位 量 (kg/m <sup>3</sup> )				
水, W	セメント, C	細骨材, S	粗骨材, G	混和剤 ( )

混 和 剤 (ml, g)	表 面 水 (%)		摘 要	
	S	G		

4 試験成績表 (JIS A 1108 又は 1106)

供 試 体 番 号	No.	1	2	3	平 均
供 試 体 の 直 径	cm				
〃 幅	〃				
〃 高 さ	〃				
〃 長 さ	〃				
〃 スパン	〃				
最 大 荷 重	kN				
圧 縮 強 度	N/mm <sup>2</sup>				
曲 げ 強 度	〃				
破 壊 状 況					
そ の 他					

# コンクリート強度（圧縮）管理表

工事名 \_\_\_\_\_ 工種 \_\_\_\_\_

打設年月日	番 号	スランプ (cm)	空 気 量 (%)	温 度 (℃)		
					試験月日	X <sub>1</sub>

## 設 計 条 件

呼 び 強 度	N/mm <sup>2</sup>	標 準 偏 差	N/mm <sup>2</sup>
粗骨材の最大寸法	mm	変 動 係 数	%
スランプの範囲	cm～ cm	割 増 係 数	
空 気 量 の 範 囲	%～ %	配 合 強 度	N/mm <sup>2</sup>

X管理

管理限界＝

UCL＝

LCL＝

$$\bar{X} = \frac{\sum X}{N} =$$

※ J I S工場の場合はR<sub>s</sub>、R<sub>m</sub>、 $(X - \bar{X})^2$ 、標準偏差、変動係数、割増係数、配合強



現場代理人 \_\_\_\_\_

$\sigma_{28}$			R <sub>s</sub>	R <sub>m</sub>	$(X-\bar{X})^2$	摘 要
X <sub>2</sub>	X <sub>3</sub>	平均値X				

図

R<sub>s</sub>管理図

R<sub>m</sub>管理図

標準偏差  $\sigma = \sqrt{\frac{\sum (X-\bar{X})^2}{N-1}}$

$\bar{X} \pm 2.66\bar{R}_s$

管理限界=3.27 $\bar{R}_s$

管理限界=2.57 $\bar{R}_m$   
(n=3)

UCL=

UCL=

$\bar{R}_s = \frac{\sum R_s}{N-1} =$

$\bar{R}_m = \frac{\sum R_m}{N} =$

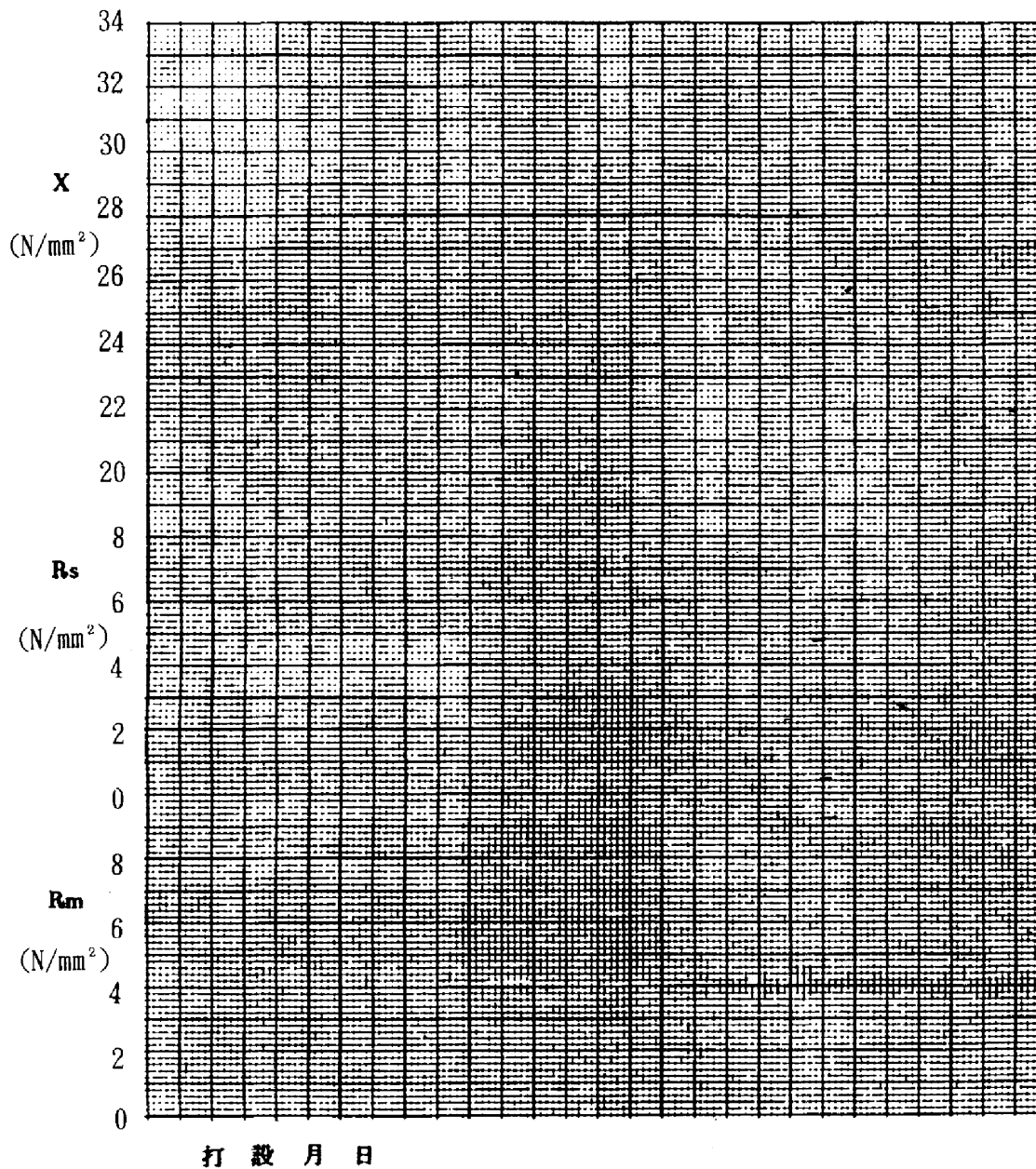
変動係数  $V = \frac{\sigma}{\bar{X}} \times 100 =$

度は不要

# コンクリート強度（圧縮）管理図

工事名

工種



現場代理人

---

